

## アバターロボットによる博物館鑑賞体験

～北海道大学病院の子供達に恐竜の先生“ダイナソー小林”が北海道大学総合博物館の展示室内をご案内！～

北海道大学病院は北海道大学総合博物館と共同でアバターロボットを活用した博物館鑑賞体験事業を実施します。

北海道大学病院に入院する子供達へ恐竜など古脊椎動物学の研究を行う北海道大学総合博物館教授・副館長の“ダイナソー小林”が北海道大学総合博物館の恐竜展示フロアから解説します。ロボットを介し、外出が困難な子供達と恐竜の謎に迫り、入院中の子供達への応援メッセージを込めて本事業を実施します。

### <概要>

【日時】：令和6年5月13日（月）15時20分から16時30分

【内容】：第1部（約25分）

北海道大学病院に入院中の小児患者およびそのご家族へ小林教授の解説動画鑑賞

第2部（約35分）

北海道大学病院に入院する子供達が北海道大学総合博物館内にあるロボットを操作

【案内役（VTR出演）】：

北海道大学総合博物館・副館長・教授 小林快次（こばやしよしつぐ）

札幌テレビ放送SDGs推進室 急式 裕美（きゅうしき ひろみ）

【使用するロボット】：アバター「newme（ニューミー）」（avatarin株式会社提供）



### お問い合わせ先

北海道大学病院事務部 担当 富岡（とみおか） T E L 011-706-6994

### 配信元

北海道大学病院総務課（〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目）

T E L 011-706-7631 F A X 011-706-7627 メール pr\_office@huhp.hokudai.ac.jp

# 小林 快次 教授 略歴

<b>略歴</b>	<p><b>古脊椎動物学</b></p> <p>1995 年米国ワイオミング大学地質学地球物理学科優秀賞を受け卒業。</p> <p>2004 年米国サザンメソジスト大学博士号取得。</p> <p>現職の他、大阪大学総合学術博物館招聘教授、米国ペロー自然科学博物館招聘研究員、米国ナショナルジオグラフィック財団助成金審査員などを務めている。恐竜の「鳥化」という研究に着目し、恐竜から鳥へと移るマクロエボリューションにおける食性や繁殖の進化を研究している。さらに、モンゴルや中国、米国アラスカ州、カナダなど北環太平洋地域の調査を行い、恐竜の大陸間の移動や極限環境への適応なども研究している。</p>
-----------	---